（別紙様式4）

事務局記入欄

受付番号：

申請日（西暦）　　　年　　月　　日

遺伝子組換え生物等使用施設等（設置・変更）申請書

横浜国立大学長　　殿

（申請部局名）

（部局長・氏名）

国立大学法人横浜国立大学遺伝子組換え実験安全管理規則第13条第1項の規定に基づき，下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設等の名称 | | 名称(棟・実験室名)：  実験室面積(m2)：  承認番号(変更の場合のみ記入)： | | |
| 実験施設管理者 | 所属 |  | | |
| 職名及び氏名 |  | | |
| 使用予定の遺伝子組換え生物等の区分・種類 | | 微生物  動物(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)  植物(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)  ※動物・植物は、拡散防止措置の異なるものごとにその名称を記載すること。 | | |
| 申請する施設等の拡散防止措置の区分 | | P2 | P2P |  |
| P1A | P2A |  |
| LSC | LS1 | LS2 |
| その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) | | |
| 施設等の概要  （施設等の位置・拡散防止措置の設備）  ※選択した拡散防止措置に関し、次に掲げる項目について記載すること。  (1) 主要な施設，設備及び機器の位置及び名称  (2) 培養設備等の総容量（大量培養実験の場合に限る。）  (3) 実験室，実験区画，実験区域，飼育区画又は網室内において当該第二種使用等に関係しない動物が飼育され，又は植物が栽培されている場合には，当該動物の飼育又は植物の栽培の状況  (4) 第二種使用等をする場所の周辺における組換え植物等と交雑する植物の存在の有無及び当該交雑を防止する措置（第二種使用等をする間に執る拡散防止措置の区分を特定網室とする場合に限る。）  ※建物のフロア図面、部屋内図面を添付すること。 | |  | | |
| 特記事項 | |  | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 委員会審査欄 | 審査終了日：　　　　年　　月　　日  審査結果： |
| 学長承認欄 | 承認日:　　　　年　　月　　　日 |
| 遺伝子組換え生物等使用施設等　設置・変更　を承認します。  承認番号    　　　　　　　　　　　　　　　横浜国立大学長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（公印省略） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **申請時チェックリスト**  ※申請内容に準じ、該当項目にチェックすること。  ※申請内容が項目を満たさない場合は、施設としての代替措置を【施設等の概要】に記載すること。 | | |
| １ |  | 不活化処理の施設（オートクレーブ等）を有する。 |
| ２ |  | 緊急時に実験従事者の安全に配慮した処理を行うことが出来る。 |
| ３ |  | 飼育する動物種に応じた拡散防止措置を実施している。 |
| ４ |  | 安全キャビネットを有する。（P2レベル施設のみ） |